**同じ中学生の連句作品から学ぼう**

次の連句はお茶の水女子大学附属中学校３年生の作品です。歌仙３６句から１２句のお茶中オリジナル形式の連句です。同じ発句からスタートしても、グループによって発想の違いや意外性があります。

**＜お茶中連句式目＞**　　　　　　　　　　　　　　　　※式目とは連句の決まりのことです。

➀定型(575•77)をできるだけ守る。(字余りは可、字足らずは不可)

②【月】【花】【恋】の句を5句目以降必ず入れる。(月・花は定座あり)

③なるべく四季を入れよう。

④同じ題材や言葉は一巻に一つ。生活・社会のいろんな場面(実も虚も)を描こう！

⑤付句を独占しない。連句は「座の文芸」。協力と協調で、楽しく良い作品を。



※生徒作品の作者名は生徒が考えた俳号です。